

三重県

届出事業所からの「水域への人に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（平成27年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	四日市市	51,513,845	ヒドラジン 50,215,000	クロロエチレン 900,000	マンガン及びその化合物 86,573
2	桑名市	84,968	ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニ ルエーテル 75,000	ニッケル化合物 5,500	亜鉛の水溶性化合物 2,323
3	いなべ市	84,460	ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニ ルエーテル 55,000	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエー テル 28,000	マンガン及びその化合物 850
4	津市	36,706	ニッケル化合物 13,650	EPN 9,622	鉛化合物 1,850
5	鈴鹿市	14,245	ニッケル化合物 6,500	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエー テル 4,650	マンガン及びその化合物 1,913
6	南牟婁郡 紀宝町	9,360	ホルムアルデヒド 9,360		